

弊社提供ソリューションおよび ご活用メリットのご説明資料

Creative Observatory株式会社

2023. 06. 01

—— カテゴリハイライト

人事・総務・経営層が担う『人的資本経営』を支援するサービス群



1. 社内エンゲージメント向上

2. 「健康経営」実現化支援

3. 自社ブランディング・PR戦略

の3領域を横断するソリューションを
ご提案しています

—— カテゴリハイライト

人事・総務・経営層が担う『人的資本経営』を支援するサービス群

エンゲージ
メント向上

チーム
ビルディング

ファミリーデー
イベント

社内部活動
推進支援

「健康経営」
実現化支援

自己計測
ツール活用

実践式
セミナー

1泊2日
集中合宿

自社ブランディ
ング・PR戦略

分析WS
(発見)

アイデア注入
(発明)

視察提案
(共感)

カテゴリハイライト

【背景】 人的資本情報の情報開示が2023年3月期決算より一部義務化

人材を企業の資本とみなす「人的資本」の国家単位での情報開示義務化に向けて、内閣府および金融庁が検討してきた制度の詳細が2023年1月に最終決定しています。有価証券報告書(有報)を発行するすべての企業4,000社を対象とし、2023年3月期決算以降に人材投資額や社員満足度といった開示情報の記載に向けて、多くの企業では早急な開示対応およびその後の継続的な運用体制が求められています。

開示が望ましい19項目		企業に対し、4つの基準で開示を促す
1 リーダーシップ	11 精神的健康	投資目的の視点
2 育成	12 身体的健康	
3 スキル／経験	13 安全	1 価値向上
4 エンゲージメント	14 労働慣行	スキル向上研修など
5 採用	15 児童労働／強制労働	or
6 維持	16 賃金の公正性	2 リスク管理
7 サクセスション	17 福利厚生	コンプラ研修など
8 ダイバーシティ	18 組合との関係	数値化できるかの視点
9 非差別	19 コンプライアンス／倫理	
10 育児休暇		3 独自性
		研修内容など
		or
		4 比較可能性
		研修時間など



社内エンゲージメント向上



“レク型コミュニケーション機会” 提供プログラム

課題

特定の部門や部署のエンゲージメントが落ちている。
社員同士リアルで会話する機会がめっきり減った。
世代間の溝/風通しの悪さがなかなか改善しない。

お悩み

- ・社内イベントへの参加率が悪い。マンネリ感がある。
- ・全社一体で盛り上げられるレク企画を探している。
- ・リアルとリモート両方での参加促進を図りたい。

すっきり解決！

オフィスから直行バスで行くレク企画 で“息抜き&会話機会”をご提供

A. レク直行チャーターバス企画運行

(リアル参加のみ：20～100人 予算：5～10万円+各施設利用実費)



オフィスビルの足元から出発する社員様専用のチャーターバスを手配いたします。行き先となるレクリエーション施設はさまざま、大型サウナ施設、スーパー銭湯、リバーカヤック、バブルサッカー、卓球場、マインドフルネス道場(禅寺)、屋外型美術館、演劇鑑賞、エアライフル射撃、ゴーカート、焚火/キャンプ施設などからお選びいただけます。

Option. 「レストランバス」貸切運行

(リアル参加のみ：20～50人 予算：30～60万円)



「レストランバス」は、食堂列車のようにバスの中で出来立てのコース料理が楽しめる厨房施設付きの2階建てバス車両です。

オフィス内で手軽に運用できるレク企画で“新規の会話機会”をご提供

B. 部署チーム対抗Sassen大会イベント

(競技参加：20～100人 リモート観戦：無制限 予算：50～400万円)



「Sassen」は、IOTとチャンバラを合体させた話題の次世代型スポーツ競技です。各部署ごとの代表者4名チームが社内No.1を賭けて戦う様子は、まさに現代に蘇った“コロッセオ”。ハラハラする瞬間の連続で観戦側也大いに盛り上がります。

C. 部署チーム対抗Splatoon大会イベント

(競技参加：20～100人 リモート観戦：無制限 予算：50～400万円)

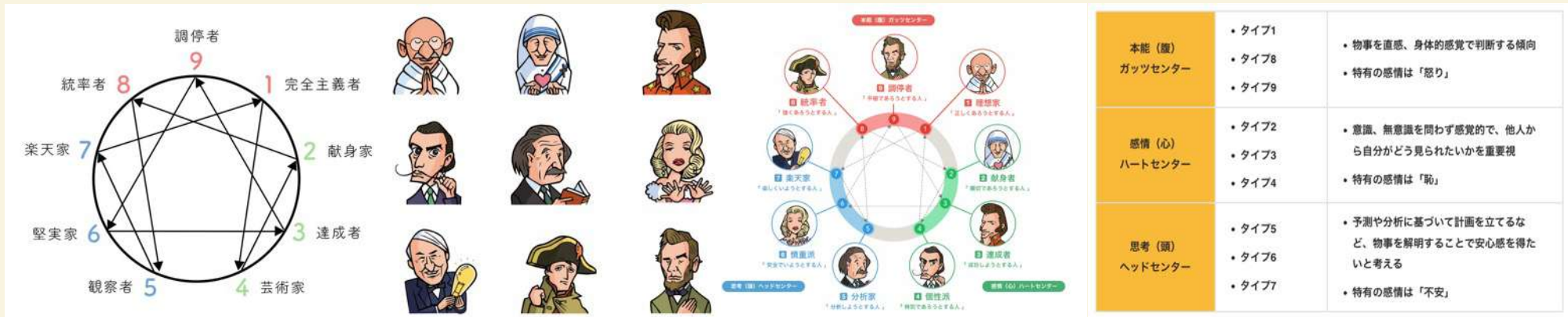


「Splatoon」は、任天堂が開発した話題の対戦型e-Sportsゲーム。その人気ぶりはプレイ人口およびソフト販売本数がマリオやゼルダにも迫る勢いです。競技内容としては、4対4のチーム戦で互いの陣地にインクを塗り合う戦略FPSバトルです。

エニアグラムとの併用で“性格特性ごとのピアグループ形成”をご支援

D. WEBエニアグラム性格診断

(予算：無料) ※カオナビを採用されている企業様であればシステム内に標準装備されています [リンク](#)



アップル社やスタンフォード大学など世界的にも採用されている性格分析手法「エニアグラム」は、人の性格を9種類・3カテゴリ(本能優位/感情優位/思考優位)に分類することを可能としたツールです。性格の違いを曖昧なままとせず、特徴や1on1に役立つTIPSを得ることで、お互いの人間関係をより円滑なものへ導くことが期待されます。



新規/既存の社内ファミリーデーをグレードアップ

課題

ファミリーデーの開催がコロナを経て停止している。
低年齢層以外の子供たちを集客できていない。
子供のいない社員たちへの巻き込み力が弱い。

お悩み

- ・イベントへの参加率/属性に偏りが出ている。
- ・子供世代と盛り上げられるレク企画を探している。
- ・リアルとリモート両方での参加促進を図りたい。

すっきり解決！

家族と一緒に参加できるレク企画 をファミリーデーの目玉コンテンツに

E. 親子/家族ペアSassen体験会

(競技参加：20～500人 リモート観戦：なし ご予算：50～100万円)



「Sassen」は、全年齢で楽しむことができるように競技レベルの調整が可能となっています。低年齢～小学生の間では「鬼滅の刃」のキャラクター羽織を着てLED刀で戦うことが人気です。また女性(お母さんを含む)の競技者人口も徐々に増えています。

F. 親子/家族ペアSplatoon大会イベント

(競技参加：20～100人 リモート観戦：無制限 ご予算：50～400万円)



「Splatoon」は、10代-20代に最も人気があり、任天堂による主催で「Splatoon 甲子園」が開催されています。e-Sportsゲーム大会を通じて、家族の絆を社員の誰が見ても楽しめるエンタメコンテンツに変換する演出プランをご提供します。



社内部活コミュニケーション促進ツール制作代行

課題

活動支援の補助金制度を作ったが、盛り上がらない。
コロナを経て、部活動そのものが停滞している。
どの部活動にも参加していない沈黙型社員が多い。

お悩み

- ・リーダー役社員の盛上げ力や気遣い力に差が出ている。
- ・部活によって開催頻度や参加率に大きな隔りがある。
- ・社員の自主性をもっともっと引き出したい。

すっきり解決！

クリエイティブ&キャッチーな各種制作物 で自由闊達な社内風土を醸成

G. ○○愛/自社愛表現グッズ



部活動に必要なウェアやタオル、オフィスで普段使うマグカップ、PC表面に貼り付けるシールなど、社内外でよく目に付くノベルティグッズをセンスよくオリジナル仕様で制作いたします。

H. 部活動参加記念品グッズ



部活動に参加されている社員様のアイデンティティ強化、部員メンバー様同士の絆醸成のためのチームウェアをオリジナル仕様で制作いたします。物が手元に残ることで、継続的参加を促します。

I. 社内報向け素材制作



社内の各部活の活動状況を楽しくルポする入部案内コンテンツを各種制作いたします。こちらは既存の社内報・オンライン掲示板・個別冊子印刷などにご活用いただけます。

チームビルディングの導入が今あらゆる企業に必要な理由

リーダーに求められる行動規範に着目した理論の一つに「PM理論」があります。PM理論では、優れたリーダーとなる社員は、「P：パフォーマンス/目標達成」と「M：メンテナンス/集団維持」をバランスよく管理できるものと考えられています。

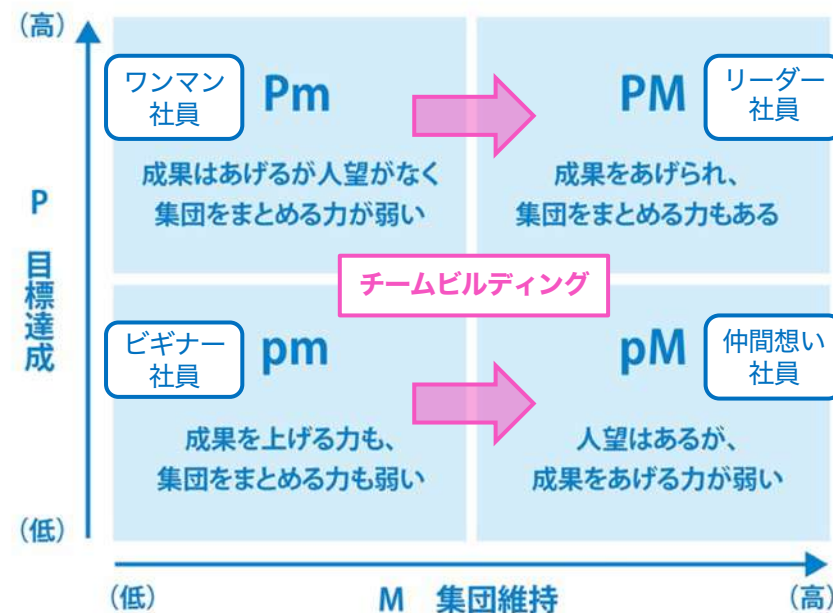
しかし昨今、このM機能に関する部分を各マネジャーに任せきりにするのではなく、人事部や総務部あるいは経営層がとりまとめて主導する事例が増えてきています。（例：lon1制度の導入、社内部活動の費用補助、チームビルディングなど）

その理由として、企業組織はだんだんとM機能(人間関係)をうまく保持できなくなってきた、むしろ企業組織はP機能(業績追求)の対応で手一杯になっている、と考えられています。具体的には、企業全体が短期的な目標必達に追われている、マネージャー層の大半がプレイングマネージャー化している、役割分担が明確になりすぎて個人で完結する仕事が多くなっている(専門化)といった要因が挙げられます。

また各種〇〇ハラスメントを気にしすぎる影響やコロナ禍を経て、「飲みニケーション」といった“従来であれば王道とされたM機能的な行動”が、なかなかやりづらくなっている時代的背景もここには大きく関連しています。

そこで、このM機能を組織全体に補うために、チームビルディングに関する施策を外部の専門業者にアウトソーシングするという判断が非常に合理的なものとして、いま日本中の企業で行われ始めています。

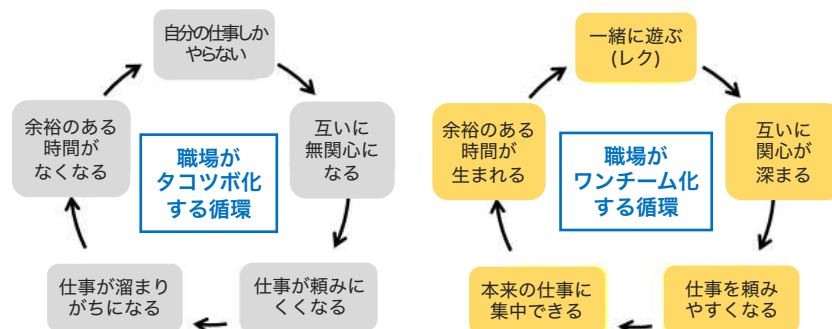
「PM理論」



「遊び」の効用：真剣な遊びが“職場の潤滑油”になる

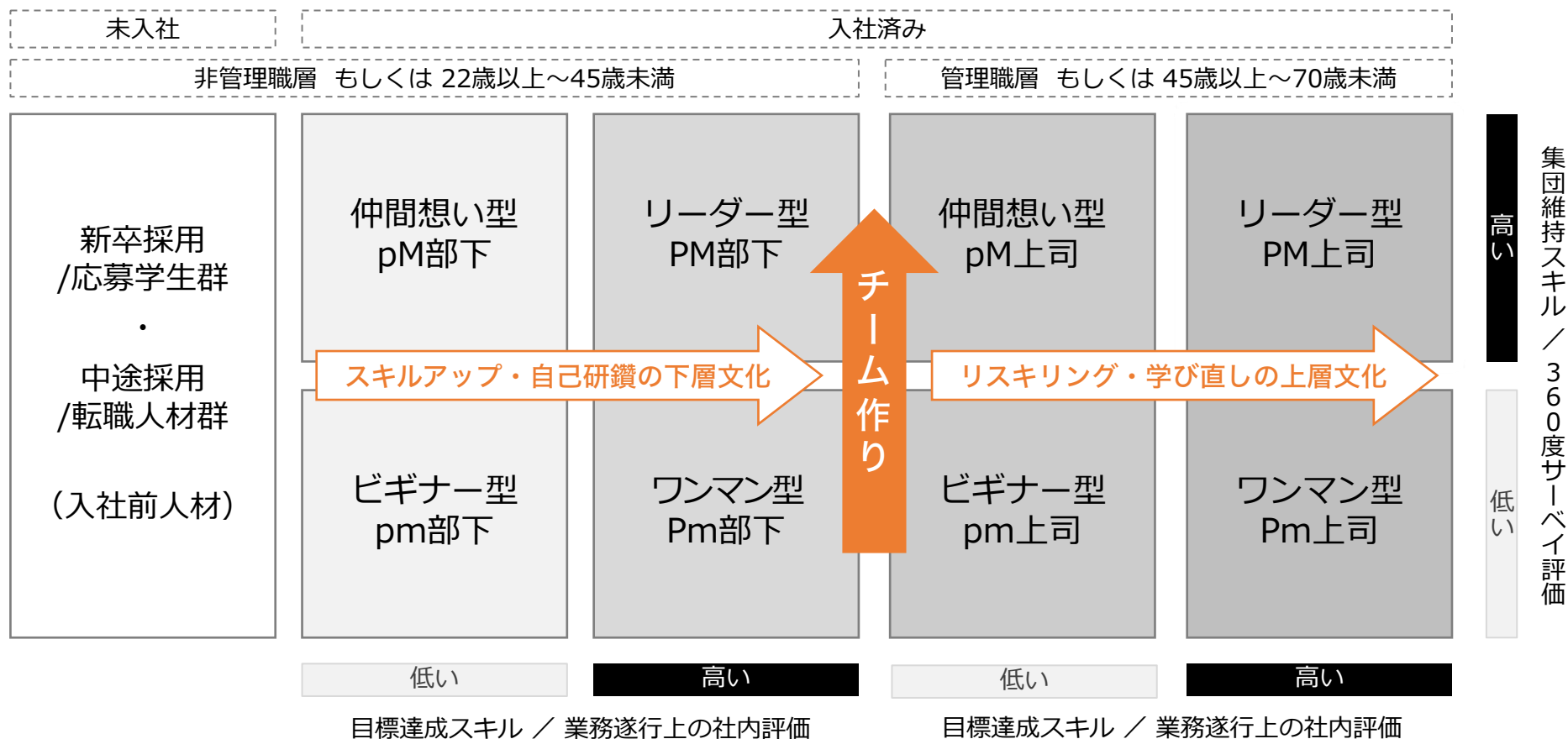
職場の「タコツボ化」とは、社員それぞれが自分の殻に閉じこもり、同僚や他部署に対して無関心になってしまうことを指します。一度、メンバーの誰かがタコツボ化した思考に陥ると、仕事に対する非協力的な姿勢が人間関係を蝕みはじめます。その影響は他のメンバーにも及び、組織全体がタコツボ化の傾向を強める悪循環に陥ります。

そのような負の連鎖を未然に予防する特効薬こそが「大人のための遊び」＝レクリエーションやチームビルディングであると言えます。公私の両面が充実してこそ毎日の活力が湧いてくる、部署がワンチームになれる、という側面も人間の性(さが)なのです。





【ご参考】：実務に使える実践的なフレームワークとして、
下図のような定量的可視化手法を推奨しています。



「健康経営」実現化支援



健康診断よりも早い段階での疾病化リスク可視化

課題

特定の部門や部署の健康意識/リテラシーが低い。
社員の休職リスク/体調不良を減らす必要がある。
健診D判定に対してノーリアクションな社員がいる。

お悩み

- ・業務の多忙さから健康増進行動が後回しにされがち。
- ・「健康経営」認定につながる社内施策を探している。
- ・中高年社員たちの生活習慣の乱れをなんとかしたい。

すっきり解決！

健康指標測定ツール活用による生活習慣のセルフチェック機会 をご提供

9種ツール測定プログラム (所用時間：60分～ 参加人数：各回20～40人程度 ご予算：10万円～40万円)



生活習慣リスクを簡便に反映することが可能な健康指標を、最新ツールを使って手軽に測定いただけるキャラバンプログラムを実施可能です。具体的には、体脂肪率対BMIのバランス比、推定全身筋肉量、握力、体内AGEsスコア(糖化度)、日中血糖値変動グラフ、推定血中ヘモグロビン量、推定野菜摂取レベル、SpO2/血中飽和酸素濃度、安静時心拍数の項目を定量測定することに加えて、生活習慣の良し悪しをセルフチェックできる専用の問診票シートを使用したレクチャーをご提供いたします。



ヘルスリテラシー向上のためのスポット講座

課題

特定の部門や部署の健康意識/リテラシーが低い。
社員の休職リスク/体調不良を減らす必要がある。
健診D判定に対してノーリアクションな社員がいる。

お悩み

- ・業務の多忙さから健康増進行動が後回しにされがち。
- ・「健康経営」認定につながる社内施策を探している。
- ・中高年社員たちの生活習慣の乱れをなんとかしたい。

すっきり解決！

領域スペシャリストのオフィス派遣によるスポット講座 をご提供

テーマ別スポット講座 (所用時間：60分～ 参加人数：各回10～20人程度 ご予算：6万円～12万円)



ランニングコーチ 鳥光 健二 (左)
パーソナルからグループまで、
ランニングの習慣化を幅広くご支援。

ボディトレーナー ニ上 明里 (右)
自宅やオフィスできる筋トレや
セルフ整体メソッドをご提供。



産業医・予防医学専門医 森 勇磨

2020年に開設したYoutube「予防医学ch」は、チャンネル登録者数45万人、総再生回数3,500万回を突破。健康に関する個別相談が医師とできるオンラインサービスをご提供。主な著書に『40歳からの予防医学』。

運動・食事・睡眠といった健康的な生活習慣の土台づくりに役立つ知識やノウハウを、マンツーマン形式でお伝えする領域スペシャリストをオフィスへ派遣いたします。座学とアクティビティの両方を組み合わせた、実践的かつ習慣化支援を前提としたヘルスリテラシー向上プログラムとして設計・監修されています。年齢や性別の違いにも配慮した講義内容・アクティビティ内容へ柔軟にカスタマイズすることもご対応可能です。



ヘルスリテラシー向上のための集中合宿プログラム

課題

特定の部門や部署の健康意識/リテラシーが低い。
社員の休職リスク/体調不良を減らす必要がある。
健診D判定に対してノーリアクションな社員がいる。

お悩み

- ・業務の多忙さから健康増進行動が後回しにされがち。
- ・「健康経営」認定につながる社内施策を探している。
- ・中高年社員たちの生活習慣の乱れをなんとかしたい。

すっきり解決！

報奨旅行とオフサイト研修を一体にしたインセンティブ合宿 をご提供

“理想の健康習慣” 体感合宿 (所用時間：1泊2日/24時間～ 参加人数：各回10～40人程度 ご予算：50万円～200万円)



会社の同僚・部署チーム単位で参加することが可能なヘルスリテラシー向上のための合宿をご提供します。宿泊施設および旅程プログラムは、ご希望に応じて、都心部および郊外の候補地となるロケーションから最適プランをご提案させていただきます。合宿テーマの設定も、リトリートからリパーパスまで柔軟にご対応可能です。

不健康な生活習慣を誘引する本当の原因は“孤独感”と“ドーパミン依存”かもしれない？

カナダのサイモン・フレーザー大学が行った「ラット・パーク実験」の名称で知られている有名な実証実験があります。32匹のネズミを対象に2つのグループをつくり、「植民地グループ」ではネズミたちを1匹ずつ狭いケージに閉じ込めて“孤独”で不自由な環境に置きます。もう一方の「楽園グループ」では、ネズミたちをひとつの同じ広いケージに放ち、常に自由に遊び仲間のネズミもいる環境下に置かれます。

ここで両グループに対して、薄くモルヒネが入った水と普通の水の2種類を用意すると、植民地ネズミたちは、好んでモルヒネ入りの水を大量に飲み、孤独に酔っぱらう行動を取るようになります。一方で、楽園ネズミたちは普通の水の方を選び、仲間と楽しく遊び回る行動を取るという行動の違いが観察されるようになります。この状況について脳科学的な視点を加えると、植民地ネズミたちは「モルヒネによるドーパミン分泌」による快楽を得て、楽園ネズミたちは「群れの仲間との交流によるオキシトシン分泌」により快楽を得ている、という大脳生理学な違いが生じているものと考察することができます。

つまり、この実験結果は、哺乳類における“依存症”は単純な快楽のためではなく、自らが直面している苦痛や孤独に耐え忍ぶために生ずる必要悪的な要素であるということを示唆しているのです。ここでポイントとなるのが、依存症はその対象物が薬物に限られた話ではないということです。実は現代人が陥りがちな「不健康な生活習慣」のそのほとんどが、上記の植民地ネズミのようにドーパミン分泌を得ることができる対象物ばかりなのです。例えば、タバコ、アルコール、甘味、味の濃い食事、カフェイン強化飲料、ネット、スマホゲーム、ショッピング、ギャンブル、等々に対する過剰な欲求や中毒状態を抑えられない人々は、まさに“不健康な依存症”です。

もし、あなたが自社の社員たちを健康へ導きたい（まずはタバコを禁煙させるところから始めたい!）とお考えならば、まずは社員同士が仲良くなってワイワイできる環境を用意することが先決なのかもしれません。不健康なモノとのつながりを断つには、「まず他者との健全なつながりを持つことから」という考え方が重要です。



新常識！実は「うつ病」も生活習慣病。生活習慣の改善が「うつ病」予防につながります。

「うつ病の発症と食生活」には有意な関係性があることが、近年の最新研究から報告され始めています。うつ病などの精神疾患の治療に対して、これまで日本では食事や栄養学的な視点でのアプローチがされてきませんでした。しかし近年、精神疾患と食生活や栄養摂取に関する新規報告が相次いで発表されるようになり、精神疾患の栄養学的側面に着目した臨床研究が進められています。また、うつ病は、糖尿病・肥満・メタボリック症候群・脳血管障害・心筋梗塞と互いに関係し、リスクを高め合うという報告も発表されています。海外の分析結果から、「メタボリック症候群はうつ病の発症リスクを約1.5倍に高める」こともわかっています。生活習慣の改善が、うつ病の治療・予防につながることをぜひ多くの方に認識して頂きたいと思います。 出典元：【うつ病と食生活の関係】(国立精神・神経医療研究センター 功刀浩 医師) 一般社団法人全国発酵乳乳酸菌飲料協会ホームページ [リンク](#)

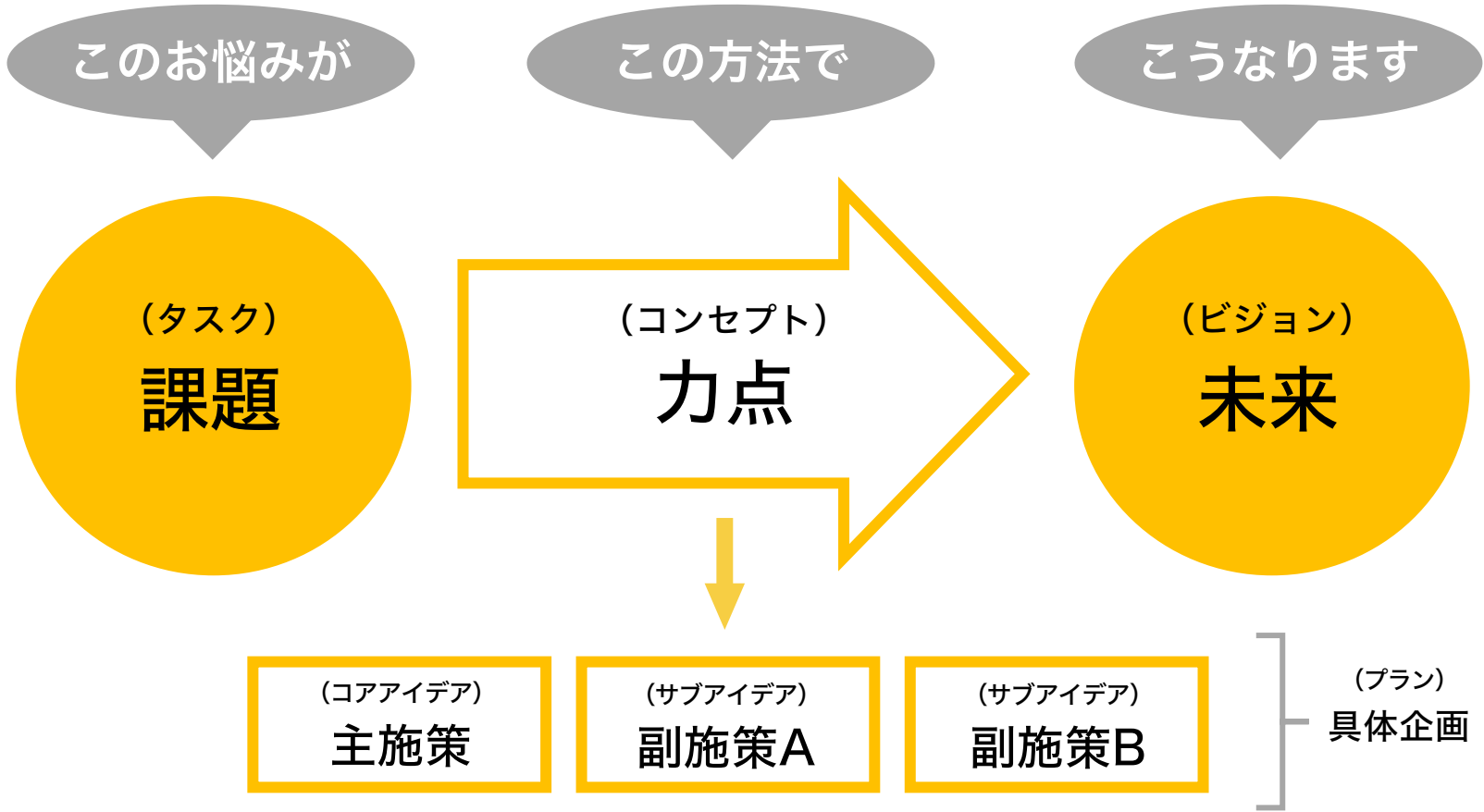
自社ブランディング・PR戦略



伴走型コンサルティング契約

※月次単位での業務委託契約が前提となります

企業ブランディングおよびPR戦略における、課題の洗い出しから具体的な打ち手の考案、実行に至るまでの一連のフェーズをワンストップサービスとしてご支援いたします。タスクフォースメンバーの一員として弊社スタッフがメンバーインする形式にて、内側から一体となったプロジェクト推進を実施いたします。主に月1～2回程度の定例ミーティングを行いながら、業務に伴走させていただきます。
※具体的お見積り金額は、個別にお問い合わせください (まずはご物件や課題感をヒアリングさせていただきます)



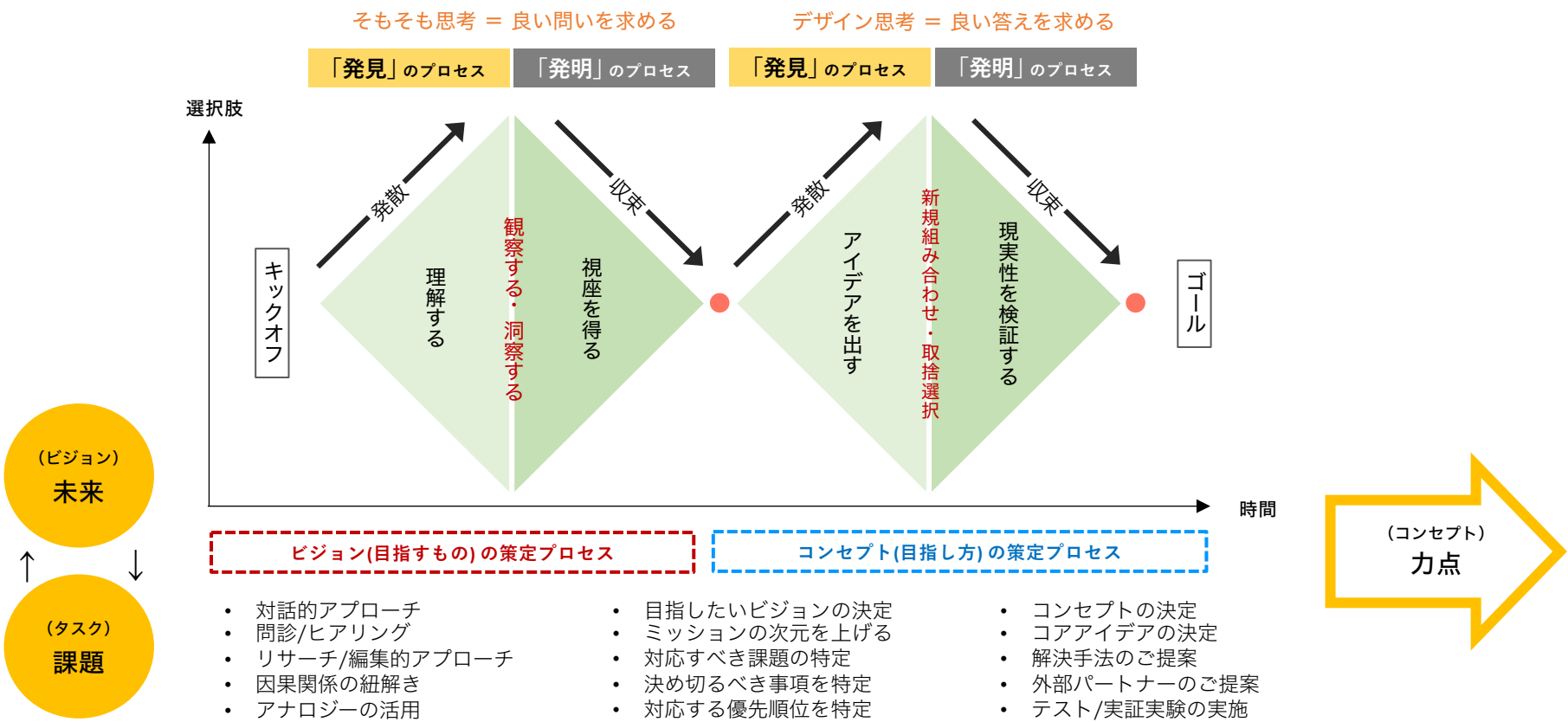


伴走型コンサルティング契約

※月次単位での業務委託契約が前提となります

企業ブランディングおよびPR戦略における、課題の洗い出しから具体の打ち手の考案、実行に至るまでの一連のフェーズをワンストップサービスとしてご支援いたします。タスクフォースメンバーの一員として弊社スタッフがメンバーインする形式にて、内側から一体となったプロジェクト推進を実施いたします。主に月1～2回程度の定例ミーティングを行いながら、業務に伴走させていただきます。※具体的お見積り金額は、個別にお問い合わせください (まずはご物件や課題感をヒアリングさせていただきます)

弊社のプロジェクト推進手法は、「ダブル・ダイヤモンド・モデル」を規範としたスタイルです。



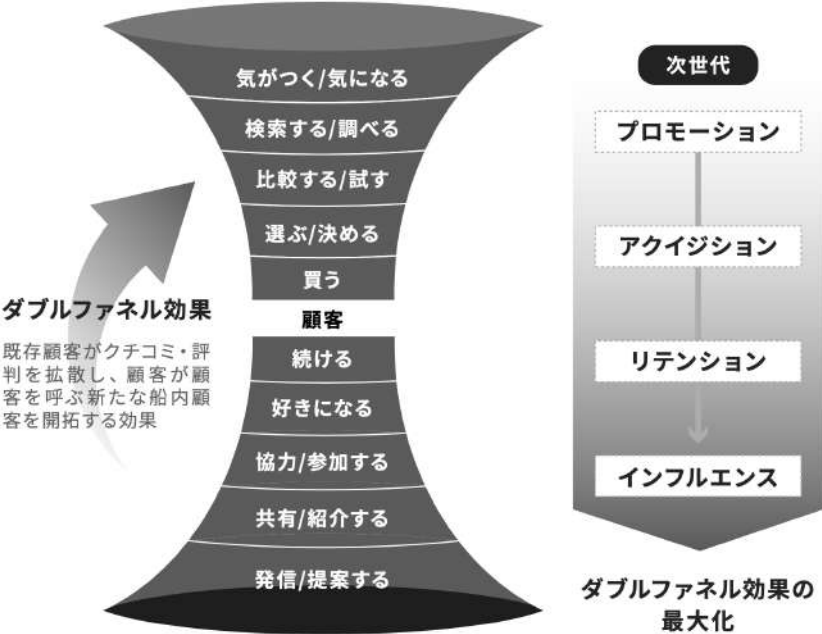


伴走型コンサルティング契約

※月次単位での業務委託契約が前提となります

企業ブランディングおよびPR戦略における、課題の洗い出しから具体の打ち手の考案、実行に至るまでの一連のフェーズをワンストップサービスとしてご支援いたします。タスクフォースメンバーの一員として弊社スタッフがメンバーインする形式にて、内側から一体となったプロジェクト推進を実施いたします。主に月1〜2回程度の定例ミーティングを行いながら、業務に伴走させていただきます。※具体的お見積り金額は、個別にお問い合わせください (まずはご物件や課題感をヒアリングさせていただきます)

課題点・注力ポイントの選定には、「ダブルファネル」と「9segマップ」の2モデルを主に使用いたします。



顧客の行動順序・CXを可視化する
「ダブルファネル」モデル



優良顧客を増やす打ち手のヒントが見つかる
「9segマップ」モデル

【会社概要】

会社名： Creative Observatory株式会社 / Creative Observatory Inc.

設立： 2021年 02月12日

資本金： 1,000,000円

代表者： 狩谷 俊介

所在地： 東京都中央区日本橋大伝馬町13 - 10 - 902

決算月： 1月

【免責事項】

- 本プレゼンテーション資料は、情報提供のみを目的として編集されたものです。
- 本プレゼンテーション資料に掲載する全てのコンテンツ(以下「情報」という)の作成および管理には万全の配慮をしておりますが、その内容に関する正確性および完全性については保証せず、また責任を負いません。
- また、本プレゼンテーション資料に掲載された情報を利用、使用、ダウンロードするなどの行為に関連して生じたあらゆる損害等についても、理由の如何に関わらず、当社は一切責任を負いません。
- また、本プレゼンテーション資料に掲載している一部の情報には、当社のほか第三者が提供しインターネット上にて公開されている情報・写真が含まれていますが、これらは便宜的に提供しているものであり、その内容の著作権等については当社には帰属しておりませんので、予めご了承ください。